



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

コード番号 4739 URL <http://www.etc-g.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 奥田 陽一

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長

(氏名) 矢板 邦彦

TEL 03-6203-5000

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日

平成23年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	130,426	2.4	8,786	50.7	8,833	49.7	4,932	82.0
23年3月期第2四半期	127,324	△2.8	5,830	9.0	5,899	13.1	2,710	1.3

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 5,133百万円 (85.8%) 23年3月期第2四半期 2,763百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	79.57	—
23年3月期第2四半期	42.33	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
24年3月期第2四半期	230,169		153,118		66.3
23年3月期	238,168		155,867		65.3

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 152,700百万円 23年3月期 155,420百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00
24年3月期	—	45.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	45.00	90.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	280,000	△1.1	21,500	0.9	21,500	△0.3	12,000	4.8	195.46

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	62,500,000 株	23年3月期	64,500,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	1,702,553 株	23年3月期	2,142,792 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	61,992,875 株	23年3月期2Q	64,029,540 株
----------	--------------	----------	--------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

※当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

・平成23年10月28日（金）……………機関投資家・アナリスト向け決算説明会

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により、期初においては厳しい状況が想定されたものの、サプライチェーンの復旧、復興への取組みなどを背景に、生産活動や輸出に持ち直しの動きが見られ、回復基調で推移する状況となりました。

情報サービス産業においては、企業のシステム投資に対する慎重な姿勢が継続した中、運用コストの削減に繋がる投資に加え、事業継続計画（BCP）やアウトソーシングに対する投資は優先的に検討される傾向となりました。

このような状況下、当社グループにおきましては、平成23年度の重点施策の一つとしてクラウドコンピューティング及びインフラビジネスの強化を掲げ、クラウド型分散ストレージやクラウド型データベースアップなどのディザスタリカバリに対応したサービスや、スマートデバイスを用いたパブリッククラウドサービスをリリースするなど、クラウドビジネスの拡充及びそれらを支える共通基盤の構築に注力いたしました。また、中長期成長戦略の一環として、4月には当社グループ初の海外独自拠点をシンガポールに設立いたしました。

営業活動につきましては、通信分野ではスマートフォン普及によるネットワーク設備構築案件やトラフィック増加に対応した設備増強案件などを推進いたしました。金融分野ではカード会社向け共通基盤構築案件、公共分野では中央省庁向けのコンタクトセンター構築案件などに注力いたしました。流通分野ではコンビニエンスストア向け店舗会計システム、飲料メーカー向け収益計画システムなどの開発案件を推進いたしました。また、運輸分野では航空会社向けプライベートクラウドサービス導入案件などに注力いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、サービスビジネスは概ね前年と同水準となったものの、製品及び開発ビジネスが増加し、売上高は130,426百万円(前年同期比2.4%増)となりました。利益面では増収による効果に加え、プロジェクト管理の徹底による原価低減などを背景に、売上総利益率が25.7%から27.1%に上昇し、営業利益は8,786百万円(同50.7%増)、経常利益は8,833百万円(同49.7%増)、四半期純利益は4,932百万円(同82.0%増)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて7,998百万円減少し、230,169百万円となりました。これは、主にたな卸資産が7,518百万円、有価証券が5,999百万円、前払費用が4,362百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が16,168百万円、現金及び預金が8,828百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて5,249百万円減少し、77,051百万円となりました。これは、主に前受収益が4,181百万円増加したものの、未払法人税等が5,058百万円、支払手形及び買掛金が4,140百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて2,749百万円減少し、153,118百万円となりました。これは、主に四半期純利益による増加が4,932百万円あったものの、自己株式の取得による減少が5,000百万円、配当金の支払による減少が2,806百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後も景気回復が期待される一方、欧米を中心とした海外景気の減速や、円高の進行、先般発生したタイ王国における洪水被害などの影響から回復ペースが鈍化する懸念もあり、日本経済を取り巻く環境は不透明となっております。このような状況を鑑みまして、現時点においては、平成23年4月27日に発表いたしました業績予想を変更しておりません。

※ 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	29,452	20,624
受取手形及び売掛金	60,321	44,153
有価証券	38,997	44,996
商品	9,447	13,454
仕掛品	5,318	9,059
保守用部材	7,278	7,048
前払費用	13,827	18,189
その他	18,972	18,395
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	183,608	175,917
固定資産		
有形固定資産	29,890	30,003
無形固定資産	8,621	7,935
投資その他の資産		
その他	16,117	16,361
貸倒引当金	△69	△48
投資その他の資産合計	16,047	16,312
固定資産合計	54,559	54,251
資産合計	238,168	230,169
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,282	20,142
未払法人税等	7,214	2,156
前受収益	15,826	20,008
賞与引当金	5,533	4,358
受注損失引当金	249	247
アフターコスト引当金	362	294
その他	18,146	15,757
流動負債合計	71,615	62,965
固定負債		
退職給付引当金	441	483
資産除去債務	1,170	1,251
その他	9,073	12,350
固定負債合計	10,685	14,086
負債合計	82,301	77,051

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	21,763	21,763
資本剰余金	33,076	33,076
利益剰余金	106,729	102,837
自己株式	△6,387	△5,370
株主資本合計	155,181	152,307
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	306	464
繰延ヘッジ損益	△4	△4
為替換算調整勘定	△62	△66
その他の包括利益累計額合計	239	393
少数株主持分	446	417
純資産合計	155,867	153,118
負債純資産合計	238,168	230,169

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	127,324	130,426
売上原価	94,571	95,134
売上総利益	32,753	35,291
販売費及び一般管理費	26,922	26,505
営業利益	5,830	8,786
営業外収益		
受取利息	39	29
受取配当金	38	38
持分法による投資利益	41	71
その他	111	69
営業外収益合計	231	209
営業外費用		
支払利息	98	105
投資事業組合運用損	53	23
その他	10	32
営業外費用合計	163	161
経常利益	5,899	8,833
特別利益		
投資有価証券売却益	293	26
特別利益合計	293	26
特別損失		
固定資産除却損	51	48
減損損失	11	99
投資有価証券売却損	—	8
投資有価証券評価損	372	17
会員権売却損	—	10
会員権評価損	6	14
損害賠償金	50	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	679	—
特別損失合計	1,169	199
税金等調整前四半期純利益	5,022	8,660
法人税、住民税及び事業税	1,589	2,614
法人税等調整額	659	1,065
法人税等合計	2,249	3,680
少数株主損益調整前四半期純利益	2,773	4,980
少数株主利益	63	47
四半期純利益	2,710	4,932

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,773	4,980
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	157
繰延ヘッジ損益	△14	0
為替換算調整勘定	10	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	△3
その他の包括利益合計	△10	153
四半期包括利益	2,763	5,133
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,699	5,086
少数株主に係る四半期包括利益	63	47

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	21,763	33,076	106,729	△6,387	155,181
当第2四半期連結会計期間末までの変動額					
剰余金の配当			△2,806		△2,806
四半期純利益			4,932		4,932
自己株式の取得				△5,000	△5,000
自己株式の消却(注)			△6,018	6,018	—
当第2四半期連結会計期間末までの変動額合計	—	—	△3,891	1,017	△2,873
当第2四半期連結会計期間末残高	21,763	33,076	102,837	△5,370	152,307

(注) 平成23年8月8日付で自己株式 2,000,000株を消却しております。